

シンポジウム4では、「地域連携のIT化と地域連携クリティカルパス」をテーマに、3名の先生方にご登壇いただきました。医療DXの取組は加速度的に広がることが予想されますが、地域連携クリティカルパスのIT化は進んでいない現状を踏まえ、熊本と長崎の実際と課題についてご講演していただきました。

シンポジウム5では、「私たちの働き方改革」をテーマに、5名の先生方にご登壇いただきました。看護師の働き方改革が患者価値にどうつながるか、また、業務効率化と働きがいのある職場作りに焦点をあて、それぞれの医療機関で行われた革新的な取り組みが看護師の革新的な取り組みが看護師の働き方改革にどのような変革をもたらしたかをご講演していただきました。

シンポジウム6では、「医療安全とICTとの共存」をテーマに、4名の先生方にご登壇いただきました。病院長および看護管理者、研究者、IT施設セキュリティ等の開発に関わっている企業の視点を交え、医療安全とICTのよりよい共存と課題について語っていただき、医療安全において最先端のデジタル技術がどのように活用され、どのような効果が期待されるかについて議論していただきました。

シンポジウム7では、「特定行為研修修了者が活躍できる組織マネジメント」をテーマに、4名の先生方にご登壇いただきました。急性期医療を担うそれぞれの先生から、修了者の支援体制、組織としての環境・仕組みづくりなどについて報告していただき、組織としての育成ビジョンを共有しながら、参加者とのディスカッションを通じて組織マネジメントの方向性と未来について議論していただきました。

シンポジウム8では、「地域医療連携に必要な、信頼と調和による医療マネジメントとは～地域と共に質の高い地域医療介護連携をつくる～」をテーマに、6名の先生方にご登壇いただきました。「地域における医療介護福祉連携の現状」「これからの地域医療介護連携のあるべき姿」「医療福祉連携講習会」についてご講演いただいた後に、地域医療連携に必要な、信頼と調和による医療マネジメントについてディスカッションが行われました。

シンポジウム9では、「全ての職種間のパートナーシップの構築を目指して」をテーマに、5名の先生方にご登壇いただきました。真のチーム医療の実現には「全ての職種間のパートナーシップの構築」が求められますが、様々な職種や立場の先生方から、どのような仕掛けを行っているか、活動がどのように施設全体に伝播・拡大しているかなどについてご講演していただきました。

シンポジウム10では、「ペイシェントハラスメントに対する対策」をテーマに、4名の先生方にご登壇いただきました。ペイシェントハラスメントに精通している先生方に、様々な立場からペイシェントハラスメントに関する

経験や対策を発表していただき、その後は各施設の対応について活発な議論がなされました。

シンポジウム11では、「医療事故の少ない職場環境づくり～心理的安全性の観点から～」をテーマに、5名の先生方にご登壇いただきました。心理的安全性は組織運営に重要であることが証明され、医療の分野にも取り入れられはじめており、この分野に造詣が深い先生方に、事故の少ない職場環境を病院につくるために、心理的安全性をどのように展開していけばよいのかを議論していただきました。

シンポジウム12では、「進みつつあるクリティカルパスの標準化とその可能性～AMED(ePath事業)の展開～」をテーマに、5名の先生方にご登壇いただきました。ePathの概要およびその解析方法を紹介され、看護からみたパスの標準化やePathを応用した電子ワークシートを活用した臨床試験への応用、LHS実践基盤としてのePathの今後の可能性についてお話しいただき、その後は活発な議論が行われました。

シンポジウム13では、「治し、支える医療」を極める！～患者中心の在宅療養支援～をテーマに、5名の先生方にご登壇いただきました。入院診療から在宅看取りまで地域ニーズに応じた患者中心の在宅療養支援の実践について、異なる立場の先生方からご講演いただき、医療・介護の複合ニーズを有する人が求める「治し、支える医療」について活発な議論がなされました。

シンポジウム14では、「働き方の方向性：効果的な組織としての取り組み」をテーマに、5名の先生方にご登壇いただきました。2024年4月より医師の時間外労働上限に関する法的規制が開始となりました。医師にとって働きやすい職場を整備し、医療の質・安全を確保するとともに、持続可能な医療提供体制を維持するという大きな目標を抱える中、各施設の効果的な取り組み事例をご講演していただきました。

シンポジウム15では、「口腔から全身の健康支援とQOLの改善を目指す医療連携～さまざまな合併症の予防とQOLの向上を目指した口腔ケア最前線～」をテーマに、



市民公開講座